

## 農 業

## ◎ 農 家 數

昭和十七年八月一日現在調査ニ依ル本縣總農家數ハ 131,460戸ニシテ之ヲ前年同期調査ニ比スレバ 431戸ノ増加ヲ示シ昭和十六年末調査ノ總戸數ノ 53%6ニ當ル

抑モ農家戸數ノ調査ニ就キテハ明治三十六年以降農會ニ依ツテ實施セラレタル農事統計(昭和十五年十二月二十八日農林水産業調査規則改正ト同時ニ廢止)アルモ本統計ハ農家ノ定義規定セラシ居ラズ且調査ノ機關、調査ノ方法等ニ差異アリテ今次改正ノ農林水産業調査規則ニ依ル本調査ノ結果ト比較對照スルコトハ意味無キコトヲ茲ニ參考ノ爲ニ記ス

尚改正規則ニ依ル調査ハ昭和十六年同十七年ノ二回ニ施行セラレタルノミニテ未ダ日尚淺ク且十六年ハ改正初年度ナル爲調査ノ不馴ト定義ノ把握上等遺憾ノ点不尠リシ爲之ガ兩年度ノ増減ヲ云々スルコト亦尚早ノ憾無キニシモ非ズト雖モ戰爭下前述々々ノ戸ノ増加ヲ次ノ諸点ヲ以テ一應ハ説明シ得ルモノト信ズ

即チ農業資材ノ配給ヲ受クル關係上及び從來農業ヨリ離脱又過程ニアリシモノガ食糧自足ノ爲農業ニ復歸スル事ニ依リ更ニ地主ガ飯米ノ自給ノ爲ニ手作ヲ爲ス者ガ増加シ來レル等ニ依ル

而シテ之ヲ專業兼業別ニ就キテ見ルニ耕種、養蠶、養畜ノ一又ハ二以上カラノ收入ノミニ依存シテ生計ヲ維持スルモノガ專業農家ナルモ現下諸般ノ經濟情勢ノ影響及其農業經營規模ノ現状ニ於テハ何等カ他ノ産業ヲ兼ヌルカ又ハ賃労働ニ依ル收入ニ依リ家計ヲ補充セザルヲ得ザル兼業農家ノ量的増昂ハ注目スベキ傾向ナリトス

即チ農業ノミヲ營ム專業農家ハ 36% 農業ヲ主トスル兼業農家ハ 3%5 農業ヲ從トスル兼業農家 20% ヲ示セリ、尚自給別ニ之ヲ見レバ自給農

家32% 自兼小作農家22% 小作兼自作農家20% 小作農家23% 及土地ヲ耕作セザル農家0.5% (家畜家禽等ヲ飼養シ土地ヲ全然耕作セザルモノ) ナリ。

◎ 耕 地 面 積

昭和十七年八月一日現在調査ノ農業者ノ總經營耕地面積ハ96.516町7反ニシテ前年同期調査ニ比スレバ140町1反ノ減ヲ示セリ

而シテ一戸當平均經營耕地面積ハ7反3畝步ナリ

尚コノ農業者ノ經營耕地ニ付其ノ田畑別構成ト自小作別構成トヲ見ルニ田ノ67%ニ對シ畑ハ32% 自小作地ノ54%ニ對シ小作<sup>地</sup>ハ44%ナリ

次ニ耕地ノ動態ニ付キ之ヲ見レバ昭和十六年八月一日ヨリ昭和十七年七月三十一日ノ一年間ニ於ケル増加面積ハ232町2反減少面積ハ362町1反ニシテ今増加及減少セシ原因別ヲ挙グレバ次ノ如シ

増 加 原 因 別		減 少 原 因 別	
總 数	232町2反	總 数	362町1反
林地ヲ開墾シテ	76.3	住宅地トナリテ	26.9
水害地ヲ復旧シテ	13.7	水害ノ爲荒地トナリテ	8.4
原野牧野ヲ耕シテ	89.7	學校用地トナリテ	4.8
宅池ヲ耕シテ	2.1	道路トナリテ	20.1
沼池ヲ埋立シテ	9.9	河川用悪水路トナリテ	4.0
河川水路ヲ埋立シテ	8.3	焼畑ガ林地トナリテ	14.2
其ノ他	32.2	焼畑ガ原野トナリテ	230.0
		倉庫類ノ敷地トナリテ	5.7
		其ノ他	48.0

◎ 米

昭和十七年ニ於ケル米收穫高ハ1395,904石ニシテ之ヲ前年收

穫高ニ比スレバ 321.384石 (2割9分9厘)ヲ前五ヶ年平均收穫高ニ比スレバ 66.143石 (5分)ノ何レモ増加ヲ示セリ。

蓋シ本年ノ稻作ハ苗代期ニ於ケル氣候適順加フルニ苗ノ生育良好ニシテ植付順調ニ終了セシガ七月上旬ヨリ八月初旬ニ至ル間降雨無ク一部旱害ヲ蒙リタルト更ニ十月一日ノ旋風降雹ニ因リ局部的ニ相當被害アリタルモ一般的ニハ高温多照生育極メテ旺盛ニシテ出穂開花良好ニ行ハレ病虫害亦僅少ナリシ爲前記ノ如キ增收ヲ見ルニ至レリ

尚最近五ヶ年間ニ於ケル作付反別及收穫高ヲ掲グレバ次ノ如シ。

	作付反別	收穫高	反當收穫高
昭和十二年	63,160町6反	1258,653石	1,699.2
昭和十三年	63,661.4	1318,773	2,070
昭和十四年	63,960.5	1605,184	2,509
昭和十五年	63,895.9	1392,278	2,178
昭和十六年	63,407.8	1074,520	1,694
前五ヶ年平均	63,617.2	1329,761	2,090
昭和十七年	63,693.3	1395,914	2,191

尚本年稻耕作世帯數ハ118,451戸ニシテ一戸平均ノ米作狀況ハ作付反別5反3畝收穫高ハ11石ク斗8升ナリ。

### ◎ 麥

昭和十七年ニ於ケル作付面積並收穫高ハ次ノ如シ。

#### 作付面積

總數	37,490町6反	前年ニ比シ(+)	2094町4反	(7分1厘)
大麥	14,147.6	〃	(+)	1428.1 (1割1分2厘)
小麥	16,079.7	〃	(+)	530.4 (3分4厘)
裸麥	1,263.3	〃	(+)	135.9 (1割2分)
實收高				
(總數)	345,035石	前年ニ比シ(+)	51652石	(1割3分)

大麥	197,957石	前年 = 比シ (+)	338石	(1%)
小麥	132,742	"	52,596	(2割8分3丁)
裸麥	14,336	"	606	(4分4丁)

尚之ヲ前五ヶ年平均実收高 = 比スレバ

大麥	(+) 22,654石	(1割1分4丁)
小麥	(-) 17,585	(9分8丁)
裸麥	(-) 2,247	(1割3分5丁)

## 養 蚕 業

### ◎ 桑栽培者数及面積

昭和十七年ニ於ケル桑栽培者数及栽培現在面積ハ

栽培者数	75,638人	前年 = 比シ (-)	2,075人	(2分6丁)
栽培現在面積	14,535町 <sup>2</sup> 又 <sup>2</sup>	(-)	26,71反	(1割5分2丁)

ヲ示セリ

### ◎ 養蚕者数

昭和十七年ニ於ケル養蚕者数ハ

春蚕	54,744人	前年 = 比シ (-)	4,627人	(7分7丁)
夏秋蚕	59,525人	"	3,320人	(9分4丁)

### ◎ 繭産額

昭和十七年ニ於ケル

總收繭高 2,282,302<sup>斤</sup> 前年 = 比シ (-) 612,469<sup>斤</sup> (2割1分1丁)

之ヲ白繭、黄繭 = 區別スレバ

白繭	2,261,654 <sup>斤</sup>	前年 = 比シ (-)	579,714 <sup>斤</sup>	(2割4丁)
黄繭	20,648 <sup>斤</sup>	"	32,755 <sup>斤</sup>	(6割1分3丁)

尚之ヲ春蚕、夏秋蚕別 = 観レバ

1. 春蚕 本年ハ飼育中氣候概不適順ニシテ蚕児ノ養育亦概シテ良好ナリシモ桑園整理ノ影響ニ因ル桑葉量ノ減收ヲ見越シテ掃立ヲ手控ヘタルモノアリシニ因リ

掃立卵量 1,775.025瓦 前年 = 比シ (-) 343.025瓦 (1割6分1丁)  
 白繭種 1,744.930瓦 " (-) 310.469瓦 (1割5分1丁)  
 黄繭種 30.095瓦 " (-) 32.556瓦 (5割1分5丁)  
 ヲ示セリ。

尚收繭高ノ減收ヲ見タルハ主トシテ桑園整理ニ伴フ段別ノ減少  
 ノ爲掃立卵量ヲ減少シタルニ因リ

總數 1,358.612y 前年 = 比シ (-) 389.687y (2割2分2丁)  
 白繭 1,337.964y " (-) 356.932y (2割1分)  
 黄繭 20.648y " (-) 32.755y (6割1分3丁)  
 ヲ示セリ。

2. 夏秋蚕 本年ハ桑園整理ニ伴フ段別ノ減少ニ加ヘ旱天高温持續  
 シ爲ニ桑樹ノ發育ヲ阻害セラレ桑葉量減收ノ見込ニ因リ

掃立卵量 1,740.012瓦 前年 = 比シ (-) 724.666瓦 (2割9分4丁)  
 白繭種 1,740.012瓦 " (-) 724.666瓦 (2割9分4丁)  
 黄繭種 —  
 ヲ示セリ

而シテ收繭高ハ桑園段別ノ減少ト旱害ニ依ル桑樹ノ發育ノ阻害  
 トニ因リ掃立ヲ減少シタルト掃立後ノ氣候不順ニシテ蚕作良好  
 ナラガリシニ因リ

總數 923.690y 前年 = 比シ (-) 222.782y (1割9分4丁)  
 白繭 923.690y " (-) 222.782y (1割9分4丁)  
 黄繭 —  
 ヲ示セリ

## 畜産業

### ◎家畜別飼養農業者数及飼養頭数

昭和十八年二月一日現在調査ニ於ケル家畜別飼養農業者数及飼  
 養頭数次ノ如シ(凡ニ付キテハ十月末日現在)

	飼養農業者	頭数	前年=比シ	飼養農業者	頭数
牛	2,599 <sup>3</sup>	32,722頭	(+)	2,712	(+) 2,502
豚	3,134	4,980	(-)	1,795	(-) 3,783
山羊	4,758 <sup>p</sup>	5,494頭	"	(-) 218 <sup>p</sup>	(-) 380頭
緬羊	3,319	4,896	"	(+)	894 (+) 654
鬼	54,952	163,015	"	(+)	1311 (-) 6,510

ヲ示シ

◎家畜別生産及斃死頭数

昭和十七年中ニ於ケル

生産

牛	4,698頭	前年=比シ	(+)	745頭
豚	6,664	"	(-)	5,148
山羊	2,631	"	(+)	53
緬羊	1,416	"	(+)	311

斃死

牛	4,377頭	前年=比シ	(+)	180頭
豚	980	"	(-)	872
山羊	714	"	(+)	125
緬羊	601	"	(+)	280

ヲ示シ

◎鶏

昭和十七年八月一日現在調査ノ

飼養農業者数	羽数	前年=比シ	飼養農業者数	羽数
53,275 <sup>p</sup>	795,880 <sup>羽</sup>	(+)	10,637 <sup>p</sup>	(-) 33,093 <sup>羽</sup>

ヲ示シ

而シテ昭和十七年中ニ販賣セラレタル鶏卵ノ総販賣数量ハ630,977<sup>貫</sup>ニシテ最モ販賣数量ノ多キ月ハ三月76,590<sup>貫</sup>(12%9)四月73,021<sup>貫</sup>(11%9)二月71,083<sup>貫</sup>(11%2)ヲ示シ換言スレバコ

ノ時期が最も産卵能力、旺盛ナルコトヲ示スモノト謂フ可ク最も少キ月ハ十月 28,162 貫(4%4)十一月 35,096 貫(5%5)ナリ。

## 林 業

### ◎ 林 業 者

林業者トハ

1. 森林業自營世帯
2. 私有森林管理者(世帯)
3. 製炭業經營者 (世帯)
4. 林業被傭勞働世帯

ヲ總括シタルモノヲ林業者ト称ス其ノ内 4ノ林業被傭勞働世帯ニ就キテハ昭和十八年ヲ第一回ノ調査トスル三年毎ノ調査ナルガ故ニ林業者全部ニ亘リ窺知スルコト能ハザルモ昭和十六年八月一日現在調査ノ 1, 2, 3ノ事項ニ付之ヲ觀レバ昭和十六年ノ 4ヲ除キタル本縣ノ林業者ノ總數ハ 24,050 世帯ニシテ其ノ内譯次ノ如シ。

1. 森林業自營世帯 11,287 世帯
  2. 製炭業經營者 12,005 世帯
  3. 私有森林管理者 758 世帯
- ナリ。

### ◎ 公私有造林面積

昭和十六年ノ總公私有造林面積ハ 9,021 町ニシテ内人工植栽 4,298 町 天然造林 4,723 町ナリ。

### ◎ 公私有林伐採

昭和十六年ニ於ケル伐採面積ハ 19,304 町ニシテ伐採數量ハ 4,128,082 石ナリ。

## 水 産 業

### ◎ 專業兼業別水産業經營者

昭和十七年八月一日現在、本縣水産業經營者數ハ3,407戸ニシテ内專業160戸水産業ヲ主トスル兼業3,177戸水産業ヲ從トスル兼業2,932戸ナリ。

◎ 水田養魚

昭和十七年ニ於ケル田植以後刈取又ハ落水以前ノ期間ニ於テ稻田ヲ利用シテ鯉、鮒等ヲ養魚スルモノノ農家數4,507戸ニシテ養魚坪數ハ254,228坪ナリ。